

平成30年度鏡野町中学生海外体験事業

平成30年8月14日から19日までの6日間、町内の中学生23人が海外体験事業に参加し、シンガポール共和国の学校での授業や校外学習、ホームステイにチャレンジし、貴重な交流をしました。

(順不同 原稿のまま掲載)



マウント・フェーバー(Mount Faber)



チームビルディング@セントーサ島(Sentosa)



メイフラワー校と交流@セントーサ島 シー・アクアリウム

●津山中学校 今井 涼太

僕は、この海外体験事業に参加してコミュニケーションの大切さを学びました。メイフラワー校やホストファミリーの方が優しく接してくださったので僕も何度も感謝の気持ちをジェスチャーで伝えました。僕の気持ちが伝わった時は、本当に嬉しかったです。

会話がもっと楽しめるように英語力を身につけたいと思いました。

●鏡野中学校 武村 颯音

ぼくは、この体験事業でホストファミリーや学校交流などをして英語をたくさん聞くことができた。なので、リスニング力を上げることができた。学校交流の中で生徒とUNOやジェンガをし生徒と仲良くなることができた。これからも英語を頑張っていこうと思いました。

●鏡野中学校 上山 悠

私がこの海外体験事業を通して学んだことは、コミュニケーションをとるむずかしさです。ホームステイ先のホストファミリーとも英語で会話をしなければならなかったので身ぶり手ぶりで自分の思っていることをつたえ、少しでも理解してもらえてうれしかったです。

●鏡野中学校 大倉 光瑛

僕はこの体験事業を通して、多くのことを学びました。中でも一番大切だと思ったのは、完璧に英語を話そうと考えこむのではなく、今